

新青丸研究航海報告

- * 航海番号 新青丸 KS-22-3次研究航海
- * 航海名称 (和文) 歴史津波の発生源としての海底地すべりの研究、および、熊野沖南海トラフ付加体先端部における断層活動度の推定
(英文) Study on a submarine landslide as a historical tsunami source, and estimation of the activity of faulting at the toe of the off-Kumano Nankai accretionary prism
- * 観測海域 (和文) 南海トラフ熊野沖・四国沖
(英文) Nankai Trough off Kumano and Shikoku
- * 航海期間 令和 4年 3月 23日 (水) ~ 令和 4年 3月 30日 (水)
- * 出港日時・場所 3月 23日 14時 横須賀港
- * 入港日時・場所 3月 30日 10時 横須賀港
- * 研究課題 歴史津波の発生源としての海底地すべりの研究、熊野沖南海トラフ付加体先端部における断層活動度の推定、および水圏環境におけるメタンの¹⁴C濃度測定のための試料調整手法の開発と応用 - 新規開発した海水中のメタンの抽出システムの試験運転 -
- * 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
芦 寿一郎・東京大学大気海洋研究所・准教授・ashi@aori.u-tokyo.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
 1. 海底地すべりの堆積学的研究、芦 寿一郎 (ashi@aori.u-tokyo.ac.jp)、採泥・ADCP
 2. 付加体先端の構造地質研究、山口飛鳥 (asuka@aori.u-tokyo.ac.jp)、採泥・SBP 探査
 3. 海水中メタンの抽出システム開発、蘭 慧 (lanhui@aori.u-tokyo.ac.jp)、連続採水
- * 乗船研究者氏名・所属・職名
芦 寿一郎・東京大学大気海洋研究所・准教授
山口 飛鳥・東京大学大気海洋研究所・准教授
村山 雅史・高知大学農林海洋学部・教授

井尻 暁・神戸大学海事科学部・准教授
福地 里菜・鳴門教育大学大学院学校教育研究科・講師
浜橋 真理・神戸大学海洋底探査センター・助手
副島 祥吾・東京大学大学院理学系研究科・大学院学生
蘭 慧・東京大学大気海洋研究所・大学院学生
杉山 高大・京都大学瀬戸臨海実験所・大学院学生
神徳 理紗・高知大学農林海洋科学部・学部生
小林 祐大・神戸大学海事科学部・学部生
山田貫太郎・神戸大学海事科学部・学部生
吉崎 結衣・神戸大学海事科学部・学部生
橋本 泰志・マリンワークジャパン(株)・観測技術員

* 航跡・測点図

